## 月自治研 12 2019 vol.61 no.723

地域を支える人 高橋利英さん・島根県飯南町 グラビア 発掘!地域の 大分県玖珠町〈旧豊後森機関庫〉 5 希望のタネ 山根直子 〈チキンチキンごぼう〉山口県山口市 給食のじかん 田中淳夫 著『絶望の林業』 書評 菅原敏夫 8 IR(統合型リゾート)の問題とは何か 柴田武男 10 焦点

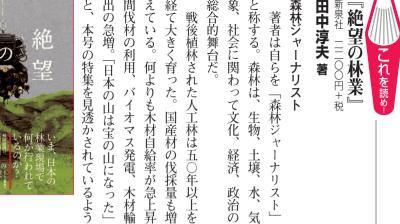
## 森林を再び「宝の山」にするために

日本の森林の現状と課題	藤掛一郎	16
森林経営管理法と自治体一悪法をいかに善用するのか	泉 英二	. 24
森林環境譲与税を有効に活用するために 一高知県大豊町	平石 稔	33
森林と福祉の連携による「生きがい就労創生事業」 〜被災者の心と暮らしの復興をめざして―岩手県釜石市	菊池 亮	43
森林認証制度の展開と位置づけ ―FSC®森林認証制度について	前澤英士	49
「木育」が拓く森とのつきあい方 一東京おもちゃ美術館が全国で進めるウッドスタート事業	馬場 清	55

座談会

各県自治研 活動レポート

有留和雄 + 島田恵司 + 辻山幸宣 + 篠田 徹	61
間所祐丞	70
	72
	79
	80
	辻山幸宣+篠田 徹





ず、慢性的な赤字。補助金で息をつい 拡大は産業の劣化をもたらす。 る。質ではなく、 立っていない。価格の低迷を量で補うた が拡大していないので、 めに木材生産量は増えるが、 しかしそれらはすべて錯誤 赤字幅は拡大、産業としては成り 価格を理由とする輸出 価格下落で輸出が増え

ナリスト

政治の

そも空き家が問題になっているほど住宅 需要も低迷している。 ない。木造の家は少なくなっている。そも くらい安い。 国産材は安い 間伐などが十分行われていないので しかし消費は拡大してい 林業では暮らせな 入なのだ。 イオマス発電は

な文章も登場する

業のプライドも失われている。 になるような用材も燃やされて

型的なザル法で、 坟場建設でも違法伐採木材が使われたの 口書は統計で嘘を付き、 オリンピック新国立競 林政担当者は山 らとい

ではないかという批判がある。

営も多角的であることを求められる。 イスの森を見、 かすかな希望を見出すために、 画一的な手法を希望と掲げた途端陳 「絶望」するのも無理がな (奈良県)林業を紐解き、ス 篤林家と対話する。 結論は控えめ

13